

糠内学園通信



2024. 7. 24

No 1

*糠内学園：糠内中学校・糠内小学校・明倫小学校

第1回 乗り入れ授業の様子

6/25（火）～6/27（木）

3日間（6/25～27）の乗り入れ授業を実施しました。糠内小6年生1名と明倫小6年生1名が糠内中へ朝から登校しました。中学校の授業を体験し、中学校での生活や学習への興味・関心を高め、中学校進学への不安を取り除けるよう進めています。

授業は、国語、算数、理科、社会、英語を3日間、全校で体育、音楽、全校集会を各1時間ずつ受けました。

国語

歴史 縄文のむらから古墳

社会

「あなたは作家」
・写真から想像を広げ、
展開を考えて物語を作る

理科

生き物と食べ物
空気 水

算数

円の面積の求め方
を考えよう

英語

Lesson 3
Welcome to Japan

全校
体育

バスケットボール

全校
音楽

全校合唱

学園
集会

▶児童の感

- ・授業では、音楽と理科が特に楽しかったです。音楽は「語り合おう」という初めて聞いた曲を歌ったことが心に残っています。理科ではメダカの食べ物をけんび鏡で観察したことが楽しかったです。面白いものをたくさん見つけることができました。全部の時間が楽しかったです。秋の乗り入れも楽しみです。
- ・私は最終日の中学生のレクリエーションが一番楽しかったです。初めてやるゲームもあって面白かったからです。

▶担任の感

- ・糠内中の先生方には大変お世話になりました。この3日間で実祈さんも凜さんも、中学生になった時の自分をイメージできるようになったのではないかと思います。大変有意義な経験をさせていただき、ありがとうございました。

集合学習の様子

南幕別集合学習

6月20日（木）3・4校時
糠内小学校

低学年 音楽「リズム遊びをしよう」



3時間目から4時間目まで一緒に授業を受けました。合同で授業を受けることで、仲良くなるとともに、普段はできないたくさんの人数で学ぶことのよさを体験しました。

いつもとは違うたくさんの表情を見ることができました。

中学年
社会科見学オリエンテーション

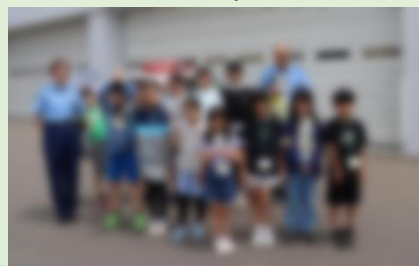


高学年 総合「修学旅行に向けて」

3・4社会科見学



警察署では、装備品に触ったり、身に着けたりしました。そして、パトカーにも乗せてもらうことができました。



6月25日（火）
帯広警察署・帯広消防署

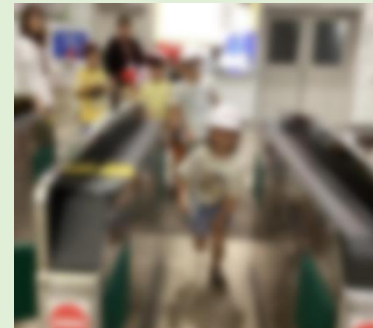


消防署では、化学車やしご車を実際に見ることができました。



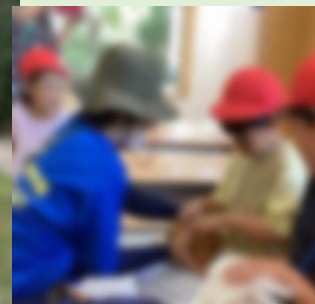
1・2生活科見学

6月26日（水）
JR乗車体験・帯広動物園



幕別駅から帯広駅まで列車の乗車体験をしました。切符を買う、改札を通る体験にドキドキ。

動物園では、小動物とのふれあい教室でモルモットとふれあいました。



奄美大島（鹿児島県瀬戸内町立諸鈍小中学校）との交流
7月9日（火） 糠内中学校

オンライン交流を通して つながる力部会「他地域交流」

今年度1回目の諸鈍小中学校オンライン交流会は、子どもたちにとって北国と南国の異文化交流を通して親睦を深めながら、自分たちの郷土を振り返る時間となりました。

最初の自己紹介では、これまでにオンライン交流を経験した2・3年生が、慣れた様子で堂々と話しました。初めて経験する1年生は、緊張しながらも自己紹介することができました。

次に、諸鈍小中学校が、奄美地方の様子を紹介しました。学校が位置する加計呂麻島の海を紹介した後、この海で見られる動物をクイズ形式で紹介しました。クイズの選択肢にあった「ケンムン（妖怪）」といった、諸鈍の聞き慣れない方言に、糠内の子どもたちは大いに驚いていました。諸鈍小中学校が発表した景色はどれも神秘的な美しさで、生徒から「奄美大島はとても海が綺麗で様々ないきものがいることを知って、私も奄美大島に行ってみたくくなりました。」との感想がありました。

続いて、糠内中学校からは、「北海道・十勝クイズ」が出題されました。北海道の方言の定番である「なげる（捨てる）」は諸鈍の子どもたちにとっては新鮮だったようで、児童生徒の心をつかみました。その後北海道限定飲料「カツゲン」が登場。諸鈍の子にとって初めて見るものだったようで、「ヤクルトのような味の飲み物」との解説が加えられ、ちょっとした食文化の紹介にもなりました。

交流を重ねることで、両校の子どもたちには「親しみとゆとり」を感じました。昨年度までの経験を生かし、先輩が落ち着いて受け答えをする。先輩たちの姿を見た後輩は積極的に手を挙げ発言する。今回は、カメラの前に子どもたちが同時に出てくる場面があり、楽しんで交流している様子が何よりの収穫だったように感じられました。

最後に、諸鈍小中学校の赤池 夏樹 校長先生から「異郷の地の文化を知ることで、故郷の文化を振り返り、今まで以上に故郷の魅力に気づいていくことができましたね。」と講評をいただきました。

閉会后、まだオンラインでつながる両校の画面を名残り惜しそうに観ている子どもたち。手を振り合っている姿を見ると、オフラインにするタイミングに悩むほどでした。



生徒の感想

- ・改めてこういう機会があるとそれぞれの地域の違いがあって面白いなと思いました。
- ・諸鈍小中学校のみなさんと交流できるのがすごく楽しみだったのでたくさん話せて楽しかったです。また、クイズなどお互いの地域のことについて知れたので良かったです。
- ・お互いの地域の魅力をクイズで伝えることができたので良かったです。
- ・奄美のいろいろなことを知れた。交流することが大切だと感じました。

つながる力部会

学級通信交流

4月～12月まで月に1回、学級通信を交流しています。毎月末までに、各校から1名ずつ学級担任を選び、学級通信を毎月1号分をpdfファイルに変換して、ドライブにあげています。学園全教職員は、感想を入力し学園内で情報共有を図っています。

皆さん感想をお願いします。



学級ではどんな取り組みをしているか、児童の姿をイメージしながら読んでいます。通信の交流を通して、相手を知ったり、自分のことを知ってもらえるのは同じ学園で働く上で大事なことを考えています。学級通信を作る時のヒントやアイデアを見つけることができます。

学ぶ力部会

研究授業交流

今年度の授業交流の予定です。小・中の先生方がお互いに校内研究授業を参観し、事後研修・紙面交流の中で多くの意見を交換しながら、今後の授業に生かしていきます。

	日時	授業者/教科	参加者
糠内中	7月19日（金）	総合発表・参観日	明倫小 畔上、國島、久保 糠内小 松村、出口、藤井、山田 宮村、谷口
	12月 5日（木）	参観日	明倫小 植村、石島、小野田 糠内小 宮村、國木、藤井

	日時	授業者/教科	参加者
糠内小	7月17日（水）	出口（5・6年）/国語	明倫小 國島、小野田 糠内中 宗形
	9月11日（水）	國木（1・2年）/国語	明倫小 久保、小野田 糠内中 白戸、宗形
	10月 9日（水）	宮村（3・4年）/国語	明倫小 植村、石島 糠内中 及川、北岡

	日時	授業者/教科	参加者
明倫小	7月23日（火）	植村（3年）/国語	糠内小 松村、國木、藤井 糠内中 土田
	9月10日（火）	國島（5・6年）/国語	糠内小 谷口、山田、出口、藤井 糠内中 佐々木、白戸、宗形
	12月 4日（水）	久保（1・2年）/国語	糠内小 宮村、中島、藤井 糠内中 倉田、宗形